

11月27～29日の日程で関空を後にしました。那覇空港に到着し、空港から移動は貸切バスで東南植物楽園に向かい様々な花や樹木などを見学し、宜野湾市にある懇親会会場である沖縄コンベンションセンターに向かい沖縄太鼓と舞踊で歓迎を受けました。建物内部に入ると物産展があり、展示物も紅型衣装など様々な物が置かれていました。懇親会会場に場所を移し皆様と一緒にパーティに参加してホテルに帰りました。

2日目は、前日と同じ沖縄コンベンションセンターで2700人の人が集結され、名幸諄子沖縄県商工会議所女性会連合会会長のお話の中で『会場の通路の両サイドには身体障害者の方々が1年がかりで苗から育て、いろいろな花々を自分たちで並べて下さいました。』と会長は喜んでおられました。

そして、女性起業家大賞表彰式があり、大阪の森田祥子さんと貴島清美さんが受賞された事は大変名誉な事でした。本当におめでとうございます。

引き続き講演会は私達も関心のある話題『沖縄の長寿と食文化』を琉球大学名誉教授であられる、尚 弘子先生のお話では好き嫌いせずに色々な物を食べて少量のお酒でしたら百薬の長であり食べる事が生命を守る事だとおっしゃっていました。講演会の後は昼食をとり、沖縄美ら海水族館に行き、ジンベエザメやオニイトマキエイ(マンタ)や普段見る事が出来ないものばかりを体験しました。マングローブ林を再現した水槽や、宝石のように輝く珊瑚などを見学しました。

3日目は首里城、守礼門、DSFギャラリーなどを観光しバスで国際通りを抜け那覇空港に向かいました。楽しい沖縄全国大会終わりました。有難うございました。



## 大商女性会は一つの文化を守り

(株)清香苑 代表取締役社長 小栗真理子

「凛」と「信」をもって「連帯」し平和で心豊かな社会を築く……大商女性会はこの文化を守り、この目的をもって半世紀を歩んだ。

素晴らしいことに、大商女性会では、会員個々の持つ本性(才能・能力・個性)が開花する機会が等しく与えられ、個々の価値観に基づき、また自らの責任と社会の一員としての自覚を基に、心豊かな人生設計が出来る社会を築き上げる上で、大いに貢献してきた。

改めて50年に亘る、先達の人育ての歴史に心から敬意を表したい。  
現在、バブルに酔った大多数の人々の厳しい反省の中で、量的思考から質的思考への転換が生まれ、経済合理主義の精神に、人間がついて行けず、「人間に戻ろう」という動きが色々な形で出てきている。大商女性会は、一歩進んで会社の思考していることや社員の考えていることが、社会の目指している価値実現とベクトルが合うかどうかを見極める目を養いつつ、売上至上経営から、正しい人間観を自覚し、衆知を集めつつ、素直な心に徹する人徳経営を目指している。今後さらに、それを実践する力を磨き、仲間を思いやり、その絆の中で人を育て上げ、自らも人間として少しでも完成させるよう、次の100周年に向けて記念事業に集まった大勢の仲間と共に決意を新たにしました。大商女性会の底力は凄い!

## 平成21年度の主な事業

平成21年		
5月下旬	【大阪府女性会連合会】理事会	
6月4日(木)	【近商女性会連合会】第21回総会・宝塚大会	
6月17日(水)	平成21年度 通常総会&講演会	大商女性会
9月4日(金)	【全国女性会連合会】	
～5月(土)	長野全国大会&エキスカッション	
9月～11月	【大阪府女性会連合会】研修・交流会	
10月～11月	経営事例発表会	大商女性会
11月～12月	第7回原子力勉強会	大商女性会
平成22年		
1月中旬	大商女性会新年会 来賓予定:野村会頭	大商女性会
2月上旬	経営事例発表会	大商女性会
2月下旬	【近畿女性会連合会】理事会&会長会議	
3月中旬	【大阪府女性会連合会】総会&講演会	

## ◆編◆集◆後◆記◆

桜の緑の若葉が芽ばえ始める頃でしょうか。季節は巡っています。どんだん年を重ねていく今、新しい一歩を踏み出す勇気をもらえそうな気がしています。

昨年50周年記念式典を終えた女性会も新しい春をむかえています。魅力ある女性会の情報発信としてNOWを充実させていきます。

今回も素晴らしい原稿をお寄せ下さりありがとうございました。

(広報委員会)

※掲載している役職は、全て開催当時のものです。

大商女性会 編集発行/大阪商工会議所女性会(大阪商工会議所総務広報部内)  
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8 TEL:06-6944-0211 FAX:06-6944-0250

Vol.20 2009年 春号  
**NOW**

## 平成21年 大阪府商工会議所女性会連合会 通常総会

ゆり工房 代表 中村百合恵

平成21年3月12日、連合会総会は261名の会員出席のもと、リーガロイヤルホテル大阪に於て、盛大に開催されました。上西美智子・連合会会長の「なにわの女性のしたたかさと、柔軟でしなやかな感性を活かし、果敢に立ち向かい元気な大阪にしましょう!」との力強い挨拶で始まり、議事も滞り無く進み、無事に終了しました。続いて、家治あや子・連合会副会長(泉佐野・会長)のウィットに富んだ乾杯のご発声で始まった昼食会では、和やかなうちに会員相互の懇親が図られました。そして次の講演会では、尾崎公子・連合会名誉会長から、「ただひたむきに、生き抜く」というテーマのもと、心に染み入るお話を伺いました。「船場に生まれ、船場に育ち、船場に嫁がれ、妻、母、嫁、そして経営者として、常に怯むことなく、いつも一歩前に入る勇気を持ち、生き抜かれた人生道」厳しい現実を直視して、まず受容し、成長のチャンスとして、プラス思考で毎日を過ごしていく事の大切さ、自分こそが自分の人生の担い手だという自覚、などなど経営者として、人間としてのあるべき姿について、書き尽くせない程の勇気、エネルギーを頂戴しました。その後、為永順子・連合会副会長(箕面・会長)の閉会挨拶を頂き、本年度の連合会総会は散会となりました。



## 平成21年 新年互礼会

(株)アシスト 取締役 井東博子



1月13日、ホテルニューオータニ大阪に於て、会員104名参加のもと、野村明雄・大商会頭と灘本正博・大商事務理事をお迎えし、新年互礼会が盛大に開催されました。まず、上西美智子会長の新年のご挨拶のあと、女性会50周年記念事業に際し、緞帳の寄贈など実行委員長としてリーダーシップを発揮していただいた尾崎公子名誉会長に、女性会より感謝状が贈呈され、尾崎名誉会長のご挨拶と続きます。そして、野村会頭より乾杯のご発声をいただきお食事へと、終始なごやかな雰囲気の中、会はすすみ、アトラクションでは琉球舞踊を楽しみました。昨年秋より、日本の経済は大変厳しい状況ではありますが、それに打ち勝つ女性会会員一同のパワーが感じられる一日となりました。



《平成20年11月12日(水) 11月例会》

城東印刷(株) 代表取締役社長 荻田緋佐子さんのお話しをお聞きして

(株)ムッシュ 取締役会長 西村洋子



今回の荻田さんのお話は同じ様な時代を生き、同じ様な苦労と、また喜びを味わって来た女性として沢山の感動をいただきました。私は荻田さんの隠れファンなのですがいつもと変わらぬ和やかで京なまりの優しい語り口調は聞く者の心をホッカリとさせて下さいます。お嬢様時代から専業主婦の時代を経て、経営者への道程。代表取締役社長と言う重圧の中、現場でのお仕事を大切にお考えになり歩んでこられました。また、自ら現場に入られ着実に力を付けられたことが、社員の皆さんの信頼をも確実に得ることができたのだ！と感銘を受け頭の下がる思いでございました。

発表のお話では初めて同内容が多く、荻田さんのご苦労の積み重ねのひとつひとつを関心と興味をもちつつ拝聴させていただいておりました。

エネルギーに活躍の(株)ディプロム 代表取締役 貴島清美さん

(有)デジト 取締役会長 菊田章子

「一人の女性として、可能性に挑戦し続けたい」と語る、貴島清美さんは、旺盛なチャレンジ精神をバネに、次々と新規事業を切り開いてこられました。

それは、ベンチャー企業を立ち上げられたお父様の背中を見ながら育ってきた中で、自立していく為の経営者的な感覚が培われて、自然と身につけられたものでしょうか。「芸は身を助ける」と言う、お父様のアドバイスから、資格を取得し、特技を持つこと、技術取得の大切さを学び、自分にしか出来ないことを模索しながら、多方面に活躍の場を広げられました。現在はコンピューターを軸に、多角化に成功され、これからは自社の発展に止まらず、地域社会に役立つ新ビジネスの構築も考えておられるとか。

貴島さんの豊かな感性にたくさんのお話を学び元氣もいただきました。ありがとうございました。

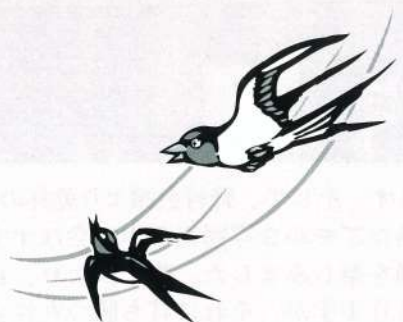


大阪府商工会議所女性会連合会 大阪高等裁判所の見学 (株)エヌ・ディー・シー 代表取締役 藤本伸子

5月21日からいよいよ裁判員制度が開始される。それに伴い、大阪高等裁判所において裁判員制度についての説明と質疑応答を含む見学会が催された。テレビでは見たことがあるものの、法定に足を踏み入れるのは初めてということもあったかもしれないが、一種独特の空気が流れている場であった。

裁判官の方のご挨拶のあと、わかりやすい説明とドラマ化された犯罪事例による実際の裁判員に選ばれた状況をビデオで見たあと、質疑応答。なぜ今、裁判員制度？冒頭から深い質問。さらに、制度に対する多数の質問により、見学時間を超過するほどであった。

終了後、法廷内を見学。裁判官席に座ったり、法衣に触れたり、めったにできない経験もさせてもらえた。馴染みのないことに対するささやかな抵抗を心に感じていることは否めないが、一昔前とは明らかに違う犯罪が多発し、その原因が多岐にわたっている現状において、この制度の浸透により、今より少しでもいい社会になることを多くの人が考えるいい機会になればとも思う。



《平成21年3月3日(火) 3月例会》

小倉屋(株) 代表取締役副社長 池上淳子さんのお話しをお聞きして

マロニー(株) 代表取締役社長 河内幸枝



160年の暖簾を誇る、まさに大阪の老舗企業を率いる池上さんのお話は、淡々とした語り口ながら、先代社長(お姑様)が亡くなられ、ご主人はご病気という状況のなか、暖簾を守り財産を守って次世代に受け渡すべく、ひたすら前向きに事業に取り組んでおられた様子がよくわかりました。老舗の旧態依然とした風土を払拭すべく、こだわりの商品づくりにはまず「職人づくり」が大切と職人の地位向上に努力し、のちに日本でただ一人の黄綬褒章受賞者を育て上げられました。

相続税対策からはじめられた不動産の賃貸事業など、将来を見据えた布石も充分考えておられ、後継者として迎えられたご養子様については当日も、「息子を自慢させて下さい……これ、息子でんねん！」と嬉しそうに紹介され、業界での今後の出番を考慮して役割分担にも配慮されていると感じた次第です。

船場の女性らしい、たくましく、しなやかな経営手腕に私達は大きな示唆を与えていただきました。

(株)日産ポンプ製作所 代表取締役副社長 波多野和子さんのお話しをお聞きして

(株)田中家 代表取締役社長 田中裕子

桃の節句にしては、肌寒く感じられるなか、大商4階402号室にて約80名の参加のもと、波多野和子さんの経営事例発表会が催された。

まずご自分の生い立ちに始まり、ご主人との出会いの楽しい逸話に会場が和んだ。波多野さんは当時、ご主人を松下電器産業の創業者、松下幸之助翁と重ね、そして現在立派な事業主として、目的を果たされたようだ。

(株)日産ポンプ製作所とは、主に海外に輸出された日本車の為に優良な冷却部品ウォーターポンプを扱い、修理部品として手に入れにくい純正に変わり世界50カ国に輸出されているという。今やブランドとして需要が追いつかないとか。時代の波に乗り大きく成長された企業である。

若い頃の神田川のような生活から38年、相当な苦労があったようだが、それを感じさせないおらかさ、明るさがご本人からあふれ出ている。不景気で世の中が冷え切っているこの時代、こころの中に暖かいものを感じつつ会場を後にした。



第6回原子力勉強会:エネルギー施設見学会 (株)澤田商店 代表取締役社長 澤田多喜子

穏やかな春の1日、第6回原子力勉強会が熊取エネルギー施設見学会として20名参加のもとに開催された。先ず閑空近くの全日空ゲートタワーホテルに到着、久代社長にご挨拶を賜り、52階の「雲海」にて安価で内容豊富な昼食と素晴らしい眺望で大満足。午後熊取へ向かった。工場では3班に分かれ所定の衣服に着替え、緊張して見学開始。

中ではロボットがウランなどの粉末をペレットという直径8ミリ高さ10ミリの黒く小さい円筒形に成型している。これがすごい原子力発電のエネルギーになるとはとても思えないが、この小さなペレット1個で普通の家庭の約6ヶ月分の電力がまかなえるのだ。

これを長さ4mの筒に320個つめて193本に束ね、ウラン燃料として各地の原発へ送られる。ロボット工場でもペレットの最終検査は、やはり「人間の目」であるのには驚いた。見学後の質疑応答では、時間が足りないほど話はずんだ。

関西電力(株)、関西原子力ネットサーフィン・原子力燃料工業(株)熊取営業所各位様にご厚礼申し上げますと共に、原子力が人類の「破滅」ではなく「発展」に寄与するものであることを、心より願ってやまない。

